

## 特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会 (SFSS)

### 2021 年度事業計画 (案)

2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日

#### ◎広報活動

1. 季刊誌：2 月 (冬号)、5 月 (春号)、8 月 (夏号)、11 月 (秋号)：年 4 回発行予定。  
編集長：山崎、編集委員：芦内、守山、若林、miruhana
2. メルマガ：山崎から毎月 1~2 回のご案内メール配信 (配信先：約 2000 名)
3. ホームページ：活動予定、活動報告、食の安全 Q&A、YouTube 動画、理事長雑感は逐次更新。  
鳥インフル感染拡大に伴う鶏肉・鶏卵の「食の安心」問題の学術啓発情報配信。  
編集長：山崎、編集委員：miruhana
4. ツイッター：ツイ BOT で SFSS 活動/食の安全安心情報を毎日発信 (目標：30 万 PV/月)。  
編集長：山崎、編集委員：miruhana
5. マスメディアへの働きかけ・学術啓発情報発信  
ファクトチェック記事を逐次作成 (編集長：山崎、編集委員を募集中)

#### ◎学術啓発・講演イベント

1. 食の安全と安心フォーラム第 20 回&10 周年記念式典 2 月 21 日@オンライン(Zoom)  
テーマ：食品ロス&SDGs 主催：SFSS、後援申請中⇒消費者庁・徳島県、協賛企業募集
2. 食のリスクミフォーラム 4 回シリーズ (4/25、6/20、8/29、10/31) @オンライン(Zoom)  
主催：SFSS、後援依頼：消費者庁、東大食の安全 RC、協賛企業募集
3. 食の安全と安心フォーラム第 21 回 2021 年 7 月@東大 FS 棟中島ホール&Zoom  
テーマ(案)：食物アレルギー 主催：SFSS、協賛企業募集
4. 徳島県・消費者庁共催リスクミ講演会 (3/7) @オンライン (Google Meet)  
テーマ：食品添加物のリスクコミュニケーション、徳島県より運営受託 (予算：50 万円)
5. 徳島県消費者大学校大学院 食品リスクミ養成講座 (9 月～10 月) の運営受託  
昨年度実績：110 万円⇒本年度もオンラインで開講されるなら事業受託を申請したい
6. 日本食肉協議会助成事業 (助成金申請額：250 万円) 11 月開催@ウェビナー  
昨年度はコロナ禍で中止⇒本年度はウェビナーで助成金申請を検討 (イベントの定義次第)
7. 賛助会員の協賛シンポや学会のセミナーを運営受託  
第 7 回タマゴシンポ (6 月)、日本食品科学工学会 (1/26、8/26) など
8. 食品事業者むけ食の安全・安心懇話会 (オンラインで年 2 回程度)  
主催：SFSS、テーマ：食品事業者むけリスクミ講座 (新型コロナ対応、顧客対応業務など)
9. 外部からの講師派遣依頼 (NPO の主旨に合致するもの) への対応  
SFSS の理事だけでなく正会員の講師登録も受ける (山崎・阿紀で講師の適性を判断)

#### ◎ 共同研究 (委託研究：NPO の理念に合致するテーマで研究助成)

1. 東京大学大学院 (桑原正貴先生) との共同研究契約継続 (令和 3 年度・4 年度/年 100 万円)。  
⇒日本リスク学会年次大会にて成果発表予定
2. 伊藤ハム財団からの助成研究：インターネット消費者意識調査 (150 万円：令和 2 年度)
3. 随時助成対象を公募⇒2020 年 4 月 1 日期限 (50 万円：4 月時点の予算次第で判断する)
4. 法人会員年会費：品質と安全文化フォーラム 12.5 万円

#### ◎ 管理・運営業務

経理・財務業務：東京都・法務局・税務署等への届出報告 (本部事務局、3 月末まで)  
NPO 通常総会/理事会 (2/8)、10 周年記念式典 (2/21)、理事会 (7 月、11 月) オンライン